

## アフリカ豚コレラの発生が拡大しています

東アジア各国でアフリカ豚コレラの発生が拡大しています。また、本年9月には韓国でも発生及び拡大が確認されており、侵入リスクが高い状況が続いています。

### アフリカ豚コレラ

2018年8月以降  
中国、韓国等で発生

病状は多岐に渡り、甚急性では突然死亡、  
急性では発熱が見られます。



突然の死亡

写真出典：国立研究開発法人農業食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門



鮮血便

写真出典：The Pirbright Institute



易出血性  
(出血しやすく、止まりにくい)

写真出典：国立研究開発法人農業食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門



紫斑 (チアノーゼ)

写真出典：USDA APHIS Plum Island Animal Disease Center

病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。  
甚急性では突然死亡、急性では発熱(40~42℃)、皮下出血、脾臓の腫大、  
鮮血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。

**異常があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！**

飛騨家畜保健衛生所

TEL : 0577-33-1111 (内線405)

FAX : 0577-32-9019

※閉庁時には案内に従い「1」番 をプッシュしてください。土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。

詳細情報はこちら(農林水産省HP) アフリカ豚コレラについて:

